

公益社団法人筑紫野市シルバー人材センター 令和3年度 事業報告

(事業概要)

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症に振り回された1年でした。政府は緊急事態宣言、まん延防止等重点措置を繰り返し発出し、国民が一丸となって感染防止に勤め感染症が一時的に減少したものの、収束までは至らず経済活動や日常生活が大きく制限され極めて厳しい状況でした。

また、昨年引き続きシルバー人材センター事業においても新型コロナウイルス感染拡大の影響は避けられず、定期契約の休止やセンター事業の活動自粛で事業実績及び会員活動においても厳しい状況が続いており、また、定時総会や研修・講習会など規模を縮小しての開催や中止など新型コロナウイルスの流行はシルバー人材センター事業にとっても大きな影響を及ぼしました。

このような状況の中、シルバー事業の基盤強化を図るために市広報紙や新聞にチラシ折り込み、また、就業開拓員を配置し就業機会の拡大、会員拡大を図るため市内にチラシ8,220枚、女性部会による女性会員募集のチラシ1,000枚を個人宅に配布し、高齢者の受け皿としての充実に努め、行政をはじめ事業所や地域住民のご理解、ご協力を頂きながら各事業の推進及び受注契約目標達成に向けて取り組んでまいりました。

令和3年度実績の概要といたしましては、会員数は507人(前年度比9人減)、就業実人員は476人(退会者除く)、就業率は93.9%となりました。

そして、受託事業の就業延人員は45,710人日、契約金額は188,900千円、独自事業の就業延人員は499人日、契約金額は1,165千円となり、合計では就業延人員は46,209人日、契約金額は190,065千円(前年度比2,506千円減)となりました。減収の大きな要因といたしましては、新型コロナウイルスの影響で公共事業の内、施設利用の休止などが主な原因となっています。

一方、安全・適正就業につきましては、令和3年11月に開催された、県連合会主催の安全就業促進大会に於いて、2年続けて安全就業優良センター表彰を受賞しましたが、令和3年度の事故発生件数は物損事故10件、傷害事故2件の計12件と、令和2年度の7件から5件の増加となり残念な結果となりました。

安全・適正就業委員会では、事案発生にあたり事務局と協議し対策を講じましたが、会員1人ひとりが安全に対し自覚と責任感を持って就業に取り組まなければ事故は無くなりません。

令和元年度から令和3年度までの3年間、新しい時代に即応出来る体制と地域社会のニーズに応えられるよう中期経営計画を策定し取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため対外的な活動等を自粛し思うような活動も出来ず目標達成には至りませんでした。

今後は、公益社団法人として法令を遵守し、会員の増強・拡大、就業機会の拡大、安全・適正就業の強化、併せて新規事業の開拓に取り組み地域住民や市を始めとする関係機関の信頼を得ながら魅力あるシルバー人材センターの運営を目指して参ります。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援

就業開拓提供等事業

1 受託事業

会員への就業提供と就業開拓にあらゆる機会を捉え、高齢者のニーズに合った地域に密着した就業の機会を掘り起こし、個々の能力や希望に応じられるよう電話連絡や地域回覧等を通し会員募集を行い就業提供に努めました。

① 令和3年度事業実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
476 人	45,710 人日	93.9 %	188,900 千円

② 主な就業分野

- ・ 一般作業群・・・公園等の除草・清掃・草刈り、個人宅の除草・清掃、空き地等の草刈り、不法投棄物回収、チラシ配布、公共・民間施設内清掃、屋内外作業、不要品の搬出、空き家管理
- ・ 管理群・・・駐輪場管理、公共・民間施設管理、倉庫管理
- ・ 折衝外交群・・・石焼きいも販売
- ・ サービス群・・・育児支援サービス、家事援助サービス、高齢者福祉サービス、親孝行支援サービス
- ・ 技能群・・・剪定、障子張り替え、網戸張り替え、衣料等リフォーム刃物研ぎ、まな板削り
- ・ 技術群・・・パソコン講師
- ・ 事務群・・・毛筆宛名・毛筆賞状書き

2 独自事業

高年齢者の知識・経験・能力を生かし、地域社会へ多種多様なサービスを提供するため独自の創意と工夫により次の事業を実施した。

令和3年度独自事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
40 人	499 人日	1,165 千円

ア 刃物研ぎ事業

就業人員	就業延人員	契約金額
4 人	26 人日	171 千円

イ 手づくりリフォーム作製販売

就業人員	就業延人員	契約金額
20 人	355 人日	152 千円

ウ 高齢者対象のパソコン教室

就業人員	就業延人員	契約金額
3 人	23 人日	66 千円

エ しめ縄販売

就業人員	就業延人員	契約金額
2 人	23 人日	96 千円

オ まな板削り

就業人員	就業延人員	契約金額
1 人	9 人日	40 千円

カ 植木鉢作成・販売

就業人員	就業延人員	契約金額
1 人	1 人日	3 千円

キ 石焼きいも販売

就業実人員	就業延人員	契約金額
9 人	62 人日	637 千円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業

1 職業紹介事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を有料職業紹介事業として実施した。

令和3年度職業紹介事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	75 人日	215 千円

ア J A全農ミートフーズ株式会社 店舗への商品配送

就業人員	就業延人員	契約金額
2 人	75 人日	215 千円

※ 決算報告には、手数料22,287円のみ記載になっております。

2 労働者派遣事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を派遣事業として実施した。

令和3年度労働者派遣事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
15 人	1,155 人日	4,178 千円

ア 株式会社小柳 ラックの洗浄

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	34 人日	161 千円

イ 株式会社小柳 バターロール製造

就業実人員	就業延人員	契約金額
7 人	981 人日	3,330 千円

ウ みい農業協同組合 荷受け補助

就業実人員	就業延人員	契約金額
5 人	38 人日	283 千円

エ エバーライフ武蔵野管理組合 共同浴場（温泉）の清掃業務

就業実人員	就業延人員	契約金額
1 人	102 人日	404 千円

※ 決算報告には、手数料269,347円のみ記載になっております。

三 高年齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言等

1 普及啓発事業

(1) 広報活動

- ・ シルバー事業への理解を市民や事業所等に広く周知及び会員拡大のため、広報紙「天拝山」を全世帯に配布（11月）。ホームページ及び筑紫野市発行の広報「ちくしの」を活用した情報提供と新聞での折り込みチラシ配布をおこないシルバー事業の啓発に努めた。
- ・ 普及啓発月間の取り組みとして、理事長、事務局職員で市長へシルバー事業への協力要請を行った。（10月）

(2) 社会参加活動

地域班組織体制で各地区において、それぞれの実情に合わせたボランティア活動を実施していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛し、本年度は2地区で実施いたしました。

- ・ 小学校内の除草作業
- ・ 小学校周辺の遊歩道清掃作業

(3) 地域交流活動

- ・ 会員、市民対象に、パソコン教室、健康教室を開催した。

(4) 会員拡大・女性会員拡大

- ・ 市広報紙「ちくしの」に毎月1回入会説明会の日程を掲載した。
- ・ シルバー人材センターホームページで会員募集を行った。
- ・ 新聞に折込チラシ（4回）を入れ会員募集を行った。
- ・ 市広報紙と同時にチラシ（1回）を入れ会員募集を行った。
- ・ センター広報紙「天拝山」を全世帯（約42,500世帯）に配布し会員募集を行った。
- ・ 市民対象の教室等毎に会員募集を行った。

- ・ 就業開拓員による、会員募集・就業開拓チラシを個人宅へ配布を行った。（8,220枚）
- ・ 女性部会による、女性会員募集チラシを個人宅へ配布を行った。（1,000枚）

2 安全・適正就業推進事業

(1) 安全・適正就業対策

① 講習会・研修会等

- ・ 自動車の安全運転を実践するため、筑紫野自動車学校に依頼し、車両を運転する会員を対象に自動車運転安全教室を実施し、19名の会員が視力検査、VR飲酒体験、実車運転等を行い、自身の運転状況を理解した。

② 安全対策

- ・ 「安全は全てに優先する。」の理念のもと、安全・適正就業委員による就業現場巡回パトロール（11回）を実施。
- ・ 事故発生件数は12件と前年度と比べ5件増加、事故状況を精査すると、就業に対する慣れと油断から来る事故が多く見られ、就業に対する緊張感が薄れていると言える。
- ・ 安全作業チェック表により確認をし、安全就業を心掛けるように意識の高揚を図った。
- ・ 事故及び就業規則違反を起こした会員を、処分基準に沿って安全・適正就業委員会で処分を決定し、処分の言い渡しを行った。
- ・ 事故等は、毎月の地域班回覧で会員に周知を図り、また県連合会発行の「ふくおか」等も回覧し、安全意識の高揚に努めた。
- ・ 安全意識の高揚につなげるため、安全標語を募集し11月に事務所に於いて最優秀者の表彰を行った。
- ・ 新入会員説明会では、「安全・適正就業のチェックポイント」の教本を配布し、安全就業の徹底と啓発に努めた。
- ・ 全会員の健康管理状況を会員更新時の調査票で確認し、新会員に対しては登録時に健康診査を受診するよう呼びかけを行った。
- ・ 就業前の準備運動実施の周知を行った。
- ・ 熱中症予防のチラシを地域回覧し、熱中症予防啓発に努めた。
- ・ 令和3年11月に開催された、県連合会主催の安全就業促進大会に於いて、2年続けて安全就業優良センター表彰を受賞しました。

(2) 適正就業の徹底

- ・ 新規の作業依頼については、作業現場を確認及び内容を精査し、請負・委任での契約を検討、そぐわないものについては派遣または有料職業紹介に切り換え適正就業の徹底に努めた。
- ・ 長期就業については、同一現場最長3年を上限としたローテーション就業を実施し、ワークシェアリング(仕事の分かち合い)の徹底を図り、

適正就業に努めるとともに、未就業者対策として新会員や未就業会員を優先的に就業させる機会の提供を行った。

- ・ 平均年齢が上がって来ている事により、管理業務の年齢制限を撤廃し、健康な内はいつまでも就業できるように変更した。

3 相談事業

(1) 就業相談の実施

地域班の回覧板で就業募集等の情報提供を行い、就業相談を遇数月の第2金曜日に実施。

随時、来訪者や電話等で就業相談を実施した。なお令和3年度は75人の就業相談があった。

(2) 入会説明会の開催

入会を希望する高齢者を対象に、毎月1回第2水曜日に入会説明会を開催。

令和3年度においては、説明会に130人の参加があり61名の入会となり、入会率は46.9%であった。

4 研修・講習事業

就業に必要な基礎的な知識や技能を身につけ、会員のスキルアップを図るため講習会及び研修会を実施した。

- (1) 草刈作業を行うための刈払機取扱の講習会を2回開催し13名の会員が参加した。
- (2) 網戸張り替えを行うための技能講習会を開催し4名の会員が参加した。
- (3) 自動車の安全運転を実践するため、筑紫野自動車学校に依頼し、車両を運転する会員を対象に自動車運転安全教室を実施し、視力検査、VR飲酒体験、実車運転を19名の会員が体験した。

附属明細書

職群別契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	比率(%)	主な就業分野
技 術 群	3	388,776	0.2%	広報車運転
技 能 群	768	24,575,293	12.9%	剪定 障子・網戸貼替え
事務整理群	36	638,520	0.3%	毛筆筆耕 パソコン等作業
管 理 群	34	64,790,707	34.1%	駐輪場管理 施設管理等
折衝外交群	2	1,107,297	0.6%	石焼きいも販売
一般作業群	804	86,041,035	45.3%	公園等の除草清掃 空地の草刈り 屋内外作業 他
サービス群	343	12,524,139	6.6%	子育て・福祉・家事援助サービス
計	1,990	190,065,767	100.0%	

公共・民間及び独自事業別契約件数及び契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	就業延人員(人日)
公共事業	172	108,665,780	27,799
民間事業	1,811	80,234,972	17,911
独自事業	7	1,165,015	499
計	1,990	190,065,767	46,209

会員の状況 (令和4年3月31日現在)

(1) 会員数及び平均年齢

性 別	会 員 数	平均年齢	最高年齢
男	396	75.2	88
女	111	73.6	89
計	507	74.9	

(2) 会員の年齢別構成

性 別	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
男	7	44	147	135	63	396
女	3	22	44	32	10	111
計	10	66	191	167	73	507
割 合	2.0%	13.0%	37.7%	32.9%	14.4%	100%

(3) 会員の入退会状況

	入会者数			退会者数			月末会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和2年度末							402	114	516
令和3年4月1日	9	4	13	-	-	-	411	118	529
令和3年 4月	6	6	12	11	7	18	406	117	523
5月	6	2	8	1	0	1	411	119	530
6月	6	1	7	0	0	0	417	120	537
7月	3	1	4	2	0	2	418	121	539
8月	2	0	2	3	1	4	417	120	537
9月	2	1	3	1	1	2	418	120	538
10月	4	4	8	2	0	2	420	124	544
11月	5	3	8	0	0	0	425	127	552
12月	2	1	3	2	0	2	425	128	553
令和4年 1月	3	3	6	2	0	2	426	131	557
2月	0	0	0	3	0	3	423	131	554
3月	0	0	0	27	20	47	396	111	507
合 計	48	26	74	54	29	83	Δ6	Δ3	Δ9

(4) 退会理由

理 由	人 数	%	理 由	人 数	%
病 気	14	16.9	家庭の事情（介護等）	11	13.2
その他で就職	13	15.7	希望する仕事なし	2	2.4
加 齢	13	15.7	就業する機会なし	0	0.0
転 居	5	6.0	センター運営に不満	0	0.0
死 亡	3	3.6	その他	22	26.5
			合 計	83人	100%

令和3年度 主な行事

1. 定時総会・理事会等

会 議 名	開催日	内 容
定時総会	5月28日	出席者462名（内委任状442名）
第1回 理事会	4月27日	令和4年度定時総会等について
臨時 "	5月28日	理事長、副理事長及び常務理事選定について
第2回 "	9月24日	事業普及啓発促進月間行事計画等について
第3回 "	12月23日	事業報告及び事業実績報告等について
第4回 "	3月25日	令和4年度事業計画（案）等について
定期監査	4月23日	令和2年度定期監査
中間監査	11月15日	令和3年度中間監査（4月～9月分）
第1回 安全・適正就業委員会	6月1日	安全・適正就業対策基本計画等について
第2回 "	6月4日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため安全対策員へ委嘱書等を郵送で配布
第3回 "	6月17日	事故発生状況等の報告
第4回 "	7月1日	安全パトロール結果報告等
第5回 "	8月6日	安全・適正就業強化月間の結果報告等
第6回 "	9月16日	健康講座、健康面談の実施等について
第7回 "	9月28日	会員の処分審議について
第8回 "	10月19日	事故発生状況等について
第9回 "	10月21日	会員の処分について（持回り）
第10回 "	11月22日	会員の処分状況等について
第11回 "	12月10日	安全・適正就業ニュースの発行等について
第12回 "	2月22日	事故発生状況等について
第13回 "	3月8日	安全・適正就業ニュース掲載内容打合せ
第14回 "	3月29日	令和4年度安全・適正就業対策基本計画（案）等の検討について
第1回 女性部会	4月13日	令和3年度活動予定について
第2回 "	6月8日	チラシの作成等について
第3回 "	8月10日	健康教室等について
第4回 "	10月12日	チラシの配布等について
第5回 "	11月19日	健康教室最終打合せ等について
第6回 "	12月13日	健康教室開催結果等について
第7回 "	2月8日	令和4年度事業計画等について
第1回 地区長・職群班長会議	4月27日	地区長・職群班長の役割等について

2. 安全・適正就業講習会等

研修・講習等名	内 容
安全・適正就業講習会 (当センター主催)	1月25日 於：生涯学習センター 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
安全就業促進大会 (連合会主催)	11月30日 於：福岡市立東市民センター なみきホール 福岡県シルバー人材センター連合会主催 安全・適正就業委員 参加者： 4名

3. 研修会・講習会等（当センター主催）

研修・講習等名	内 容
草刈講習会	6月15日 於：カミーリヤ 「刈払機の取扱いについて」 講師：伊藤孝之、澤野 暢、武石久良 会員 参加者：11名
	9月21日 於：カミーリヤ 「刈払機の取扱いについて」 講師：伊藤孝之 会員 参加者： 2名
自動車運転安全教室	9月28日 於：筑紫野自動車学校 「視力検査、VR飲酒体験、実車運転、学科テスト」 講師：筑紫野自動車学校 参加者：19名
しめ縄作り講習会	12月 9日 於：当センター作業室 「しめ縄の作り方について」 講師：萩尾修一郎 会員 参加者： 1名
女性会員対象 「健康教室」	11月29日 於：学習センター 「骨骨貯筋でロコモ予防」～みんなでロコモ体操～ 中央福岡ヤクルト販売株式会社 CS推進室 係長 林田由季 氏 「ヒロ&エリ」コンサート 参加者：24名
網戸張り替え講習会	1月19日 於：センター作業室 「網戸の張り替え方について」 講師：木崎沖介 会員 参加者： 4名

4. 子育て・福祉・家事援助サービス事業講習会等

研修・講習等名	内 容
子育て支援 新会員研修会	6月11日、14日 於：当センター研修室（2日間必須） 子育て支援者としての心構え、必要性、集団託児での心構え、 「シルバーほほえみ」での受入マニュアル、1日の流れ、事務 手続きの仕方等 講師：福岡県シルバー人材センター連合会 高澤 恵 氏 職員コーディネーター 長田美紀 職員 参加者： 6名
乳幼児への 救急法講習会及び 消火訓練	11月 9日 於：カミーリヤ和室 「乳幼児への救急法」 応急手当の基礎知識、軌道遺物除去法、心肺蘇生の手順 AEDの操作方法 「消火訓練」 消火器の使用方法 講師：筑紫野消防署 参加者： 16名